

2025年度

丸之内 3 号線

福山市 丸之内一丁目 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長	L=16.1m
	縁石工	L=17.6m
	インターロッキングブロック舗装工	A=32m2

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（丸之内3号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 保安施設設置基準について

- ・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにする。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局工務部管路整備課
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物(配水管・下水管)について
- ・協議先機関名：福山瓦斯株式会社
- ・協議内容：工事箇所付近の地下埋設物(ガス管)について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.11.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
舗装工	1	式			Y1G0204 レベル2
ブロック舗装工	1	式			Y1A011112 レベル3
インターロッキングブロック舗装 【ブロック規格,敷材種類】 【敷材厚,施工規模】	1	式			Y1A01111205 レベル4
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚6cm 特殊品 [規]100m2未満	28	m2			SS000115 00 単第0 -0001 表
インターロッキングブロック工(設置) 直線配置 ブロック厚6cm 特殊品 [規]100m2未満	4	m2			SS000115 00 単第0 -0002 表
透水シート 長繊維系	32	m2			F0000000007 00
フィルター層 平均厚さ40mm以上60mm未満 再生砂	32	m2			SPK25040251 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1G02040208レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	32	m2			SPK25040238 00 単第0 -0004 表
掘削工					Y1G020301 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1G02030101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10	m3			SPK25040001 00 単第0 -0005 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02030102レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離6.5km以下(5.0km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
発生土受入費	10	m3			T9003 00

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
縁石工	1	式			Y1G0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1G020603 レベル3
歩車道境界ブロック 【ブロック規格】		m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50以上100kg未満) 設置 RC-40	9	m			SPK25040290 00 単第0 -0007 表
歩車道境界ブロック 各種(600mm以下,50kg未満) 設置 RC-40	9	m			SPK25040290 00 単第0 -0008 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0228 レベル2
ブロック舗装撤去工	1	式			Y1G022812 レベル3
インターロッキングブロック撤去		m2			Y1G02281201 レベル4
インターロッキングブロック工(撤去取壊し) とりこわし [規]100m2未満	28	m2			SS000119 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
縁石撤去工	1	式			Y1G022813 レベル3
歩車道境界ブロック撤去 【再利用区分】		m			Y1G02281301 レベル4
歩車道境界ブロック撤去 処分	13	m			SPK25040292 00 単第0 -0010 表
構造物取壊し工	1	式			Y1G022806 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1G02280601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	0.3	m3			SDT00031 00 単第0 -0011 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G02281601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	3	m3			SPK25040155 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	6	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G02302101レベル4
交通誘導警備員B	6	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					

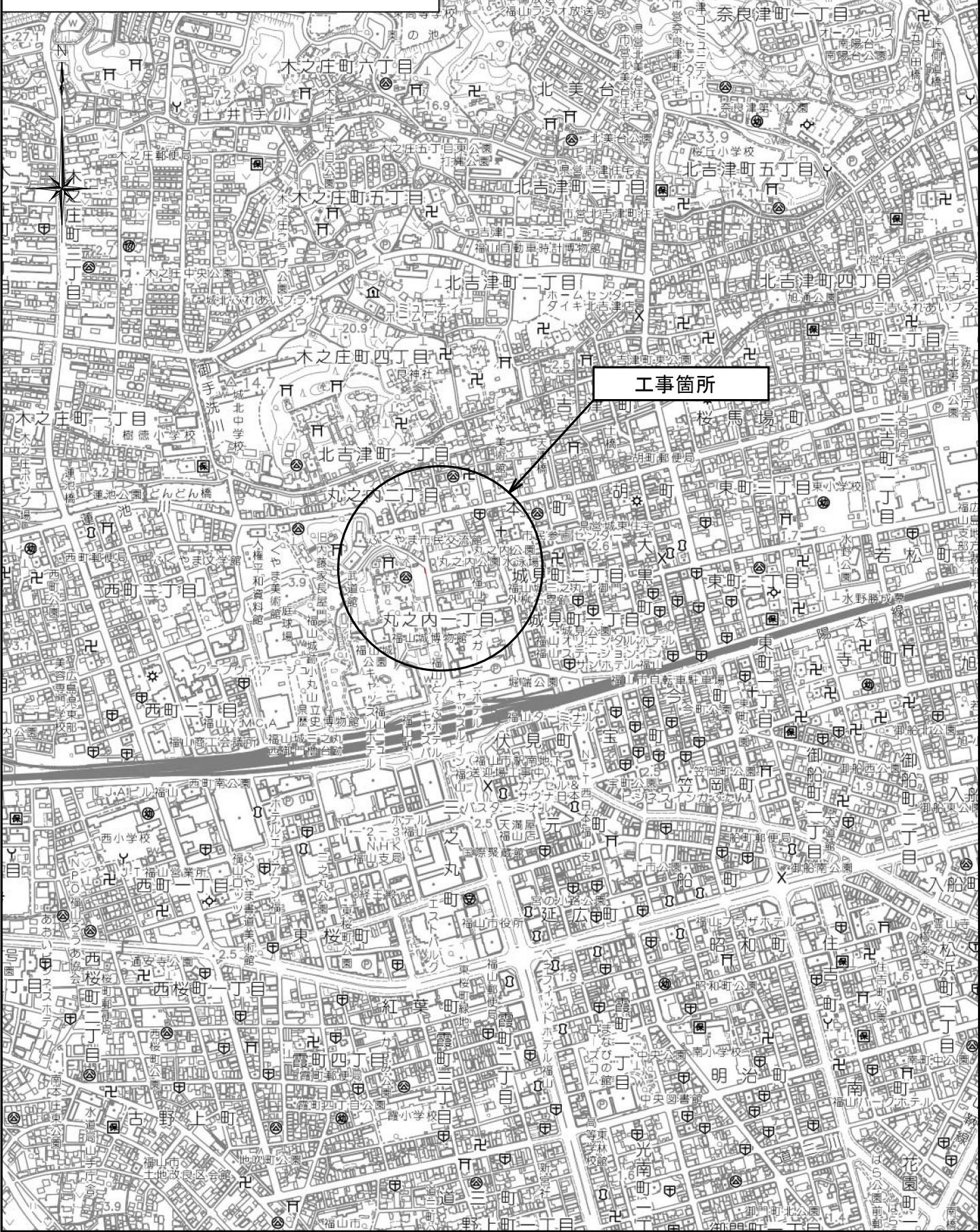
本工事費 内訳表

頁0 -0008

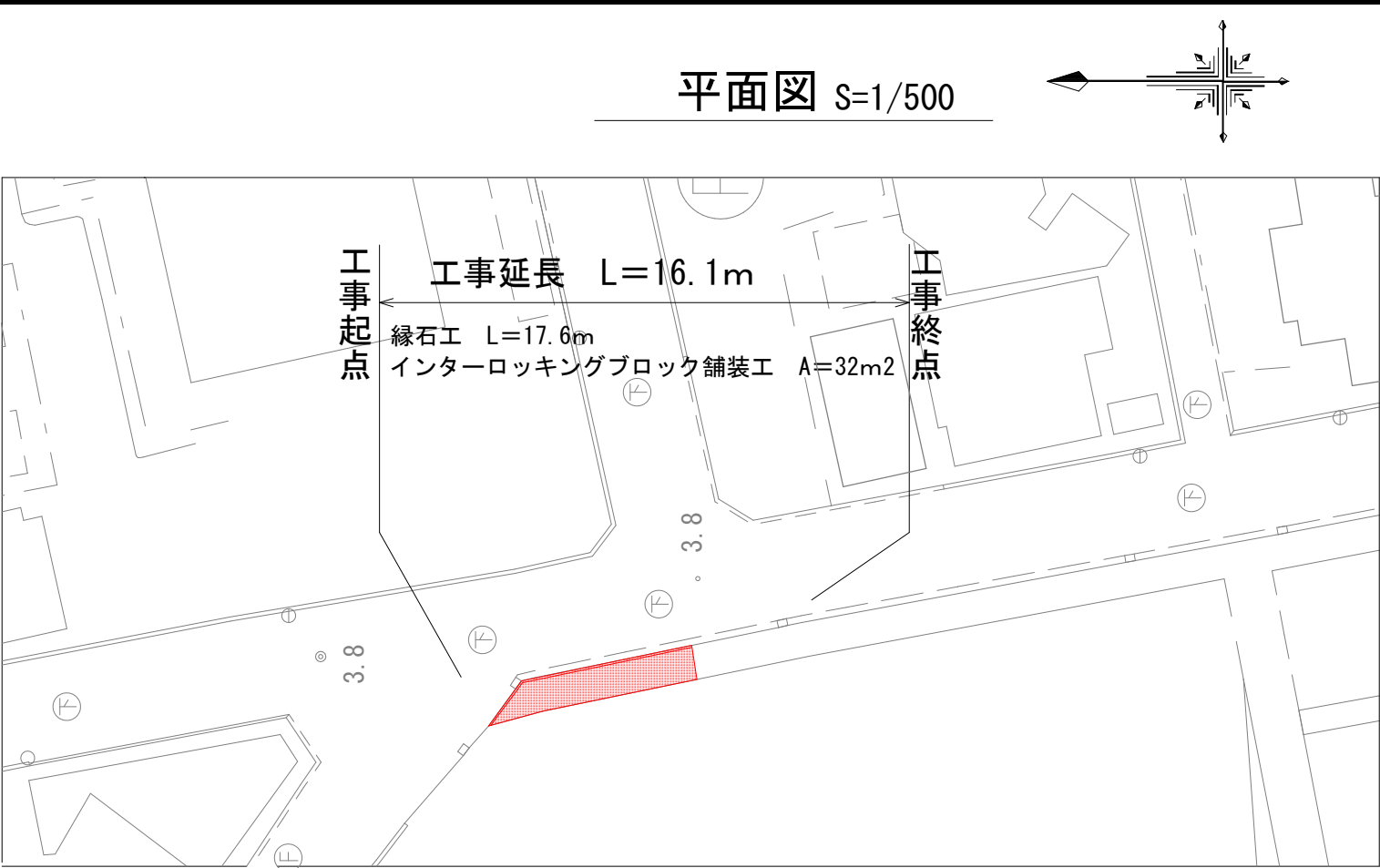
[illegible]

図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	丸之内3号線		
工事箇所	福山市丸之内一丁目地内		

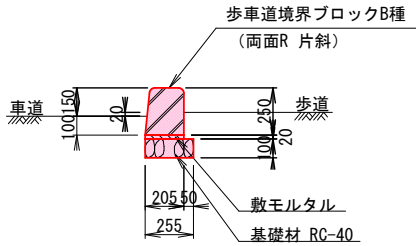
福 山 市



図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	道路修繕工事		
種 別	平面図・標準断面図		
路線名	丸之内3号線		
工事箇所	福山市丸之内一丁目地内		
福 山 市			

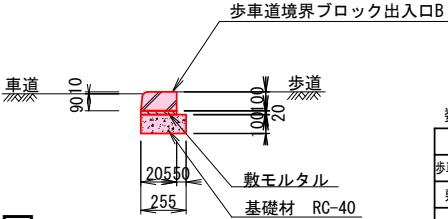


歩車道境界ブロックA
セミフラット型 S=1:40
疑石縁石



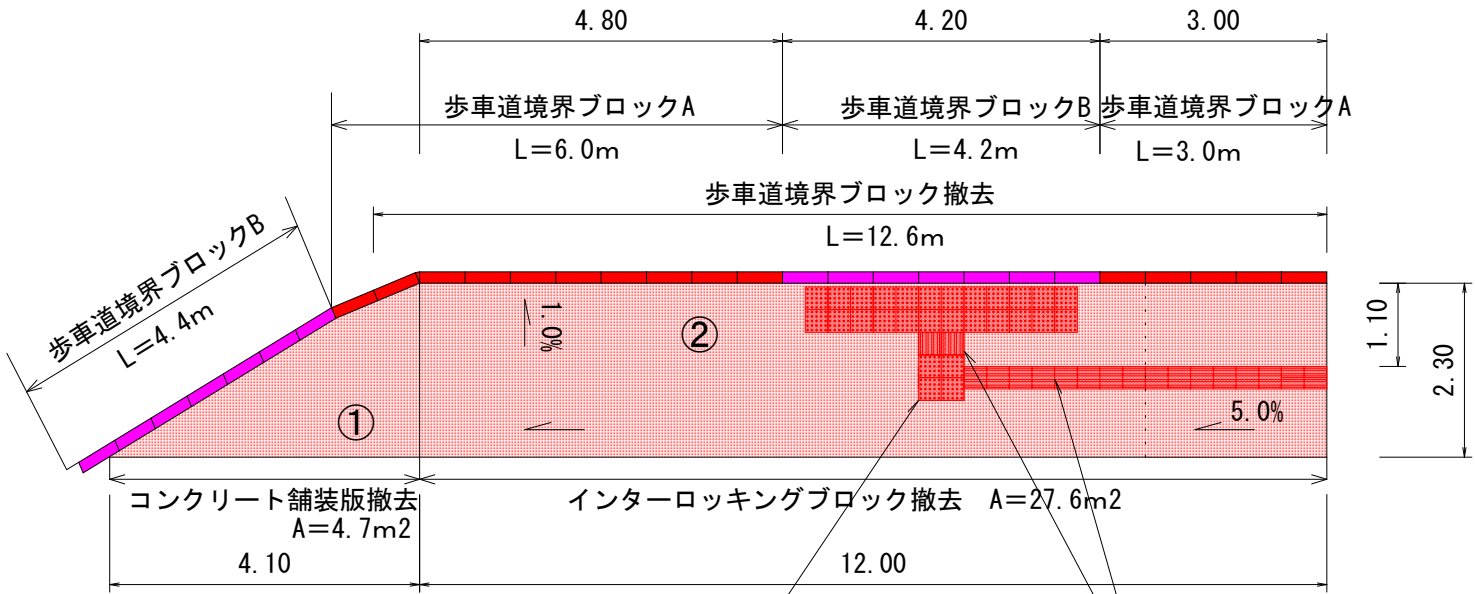
数量表		10m当り	
名 称	規 格	単位	数 量
歩車道境界ブロック	B種 両面R 片斜	本	16.5
敷モルタル	1:3	m3	0.041
基礎砕石	t=100, RC-40	m2	2.550

歩車道境界ブロックB
出入口部 S=1:40
疑石縁石



数量表		10m当り	
名 称	規 格	単位	数 量
歩車道境界ブロック	B種 片面R	本	16.5
敷モルタル	1:3	m3	0.041
基礎砕石	t=100, RC-40	m2	2.550

詳細図 S=1/100



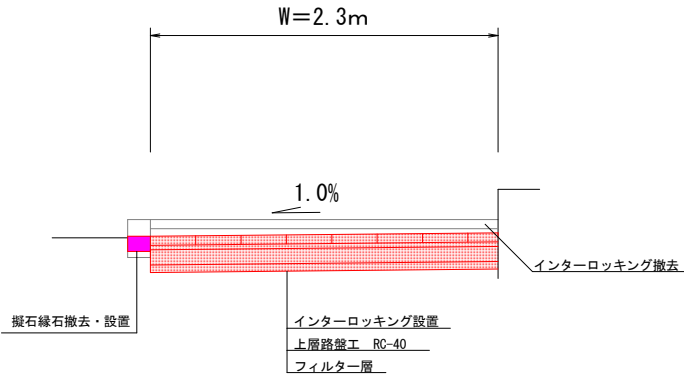
視覚障がい者誘導ブロック(透水性)設置工
点状(警告表示用) A=2.5m²

視覚障がい者誘導ブロック(透水性)設置
線状(誘導表示用) A=1.6m²

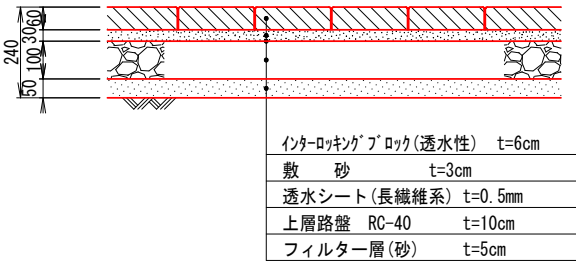
数量表				
NO.	距 離	幅 員	平均幅員	面 積
①		0.00		
	4.10	2.30	1.15	4.7
②		2.30		
	12.00	2.30	2.30	27.6

計 32.3m²

標準断面図
s=1/50



透水性平板舗装 S=1:20



- 注)・インターロッキングブロックは透水タイプとする。
・インターロッキングブロックは段差抑制ができるバリアフリー対応品とする。
・ブロック表面はスリット加工されたものとする。
・色彩については、監督員と協議の上決定すること。
・インターロッキングブロックは、オーシャンスリット同等品以上とする。

参 考 图 书

施工単価表

インターロッキングブロック工(設置)
直線配置

SS000115
ブロック厚6cm 特殊品 [規]100m2未満

単第0 -0001 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【材工共】 直線配置 厚6cm	1.000	m2			TS640
標準ブロック 厚60mm	-1.020	m2			TS654K
インターロッキングブロック 厚60mm 透水性	1.020	m2			控除用 F0000000009
再生砂	0.039	m3			TTPC00011
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 直線配置 C=2 特殊品 E=2 再生砂			B=1 ブロック厚6cm D=9 【F】特殊品材料単価(m2) H=0.03 敷材料の厚さ(m)		
I=2 [規]100m2未満 L=1 -			K=1 -		

施工単価表

頁0 -0002

インターロッキングブロック工(設置)
直線配置

SS000115
ブロック厚6cm 特殊品 [規]100m2未満

単第0 -0002 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【材工共】 直線配置 厚6cm	1.000	m2			TS640
標準ブロック 厚60mm	-1.020	m2			TS654K
視覚がい者誘導用ブロック 厚60mm 300×300×600 透水性	1.020	m2			控除用 F0000000008
再生砂	0.039	m3			TTPC00011
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 直線配置 C=2 特殊品 E=2 再生砂			B=1 ブロック厚6cm D=8 【F】特殊品材料単価(m2) H=0.03 敷材料の厚さ(m)		
I=2 [規]100m2未満 L=1 -			K=1 -		

施工単価表

頁0 -0003

フィルター層

SPK25040251

単第0 -0003 表

平均厚さ40mm以上60mm未満

再生砂

1

m2 当り

機械構成比: 5.74% 労務構成比: 84.27% 材料構成比: 9.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 990.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.11/平積0.09m3	3.55%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.11/平積0.09m3		MTPC00170 MTPT00170
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	24.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	23.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	21.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砂	8.05%		再生砂		TTPC00011 TTPT00011

施工単価表

頁0 -0005

上層路盤(歩道部) SPK25040238 単第0 -0004 表
全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種) 1 m2 当り
機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000011 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0006

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

SPK25040238

労務構成比: 69.96%

路盤材(各種)

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m2

当り

920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 C=11	全仕上り厚(mm) 【F】路盤材(m3)		B=4 D=1	路盤材(各種) -(全ての費用)	
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 標準以外
SPK25040001
材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0005 表
1
m3 当り
標準単価: 2,678.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0008

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離6.5km以下(5.0km超)

単第0 -0006 表
1
標準単価: 4,319.40000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=29 距離6.5km以下(5.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0009

歩車道境界ブロック

SPK25040290

単第0 -0007 表

各種(600mm以下,50以上100kg未満)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 2.42% 労務構成比:

57.65%

材料構成比: 39.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,592.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.01%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3)吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.41%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	21.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
擬石縁石 両面R 180×250×600	38.04%		歩車道境界ブロック B種 180/205×250×600		F0000000002 TTPT00220
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

歩車道境界ブロック

各種(600mm以下,50以上100kg未満)

機械構成比:2.42%

労務構成比:57.65%

材料構成比:39.93%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:6,592.30000

SPK25040290

設置 RC-40

単第0 -0007 表

1 m 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン 40～0mm	0.88%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=2 【F】ブロック(個) E=1 RC-40			B=14 各種(600mm以下,50以上100kg未満) D=166.7 100m当りの使用量(個) F=4 均し基礎コンクリート無し		
【ブロック各種単価計算根拠】 9,620(円) * 166.700(個/100m) / 100(m)					

施工単価表

頁0 -0011

歩車道境界ブロック
各種(600mm以下,50kg未満)

SPK25040290

単第0 -0008 表

設置 RC-40
機械構成比: 0.46% 労務構成比: 66.39% 材料構成比: 33.15% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 5,304.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.46%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	29.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	15.82%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
擬石縁石 片面乗入底面 198×250×600	31.72%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		F0000000003 TTPT00219
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.00%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0012

歩車道境界ブロック
各種(600mm以下,50kg未満)

SPK25040290

单第0 -0008 表

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.46% 勞務構成比:

66.39%

材料構成比: 33.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

5,304.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

インターロッキングブロック工(撤去取壊し)
とりこわし [規]

SS000119

單第0 -0009 表

1

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

歩車道境界ブロック撤去
処分

SPK25040292

単第0 -0010 表

1
m 当り
標準単価： 796.10000

機械構成比： 4.20% 労務構成比： 94.24% 材料構成比： 1.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.20%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	47.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	18.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 処分					

施工単価表

頁0 -0015

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0011 表

1

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0012 表
1
標準単価: 3,317.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

本 工 事 数 量 総 括 表

[illegible]